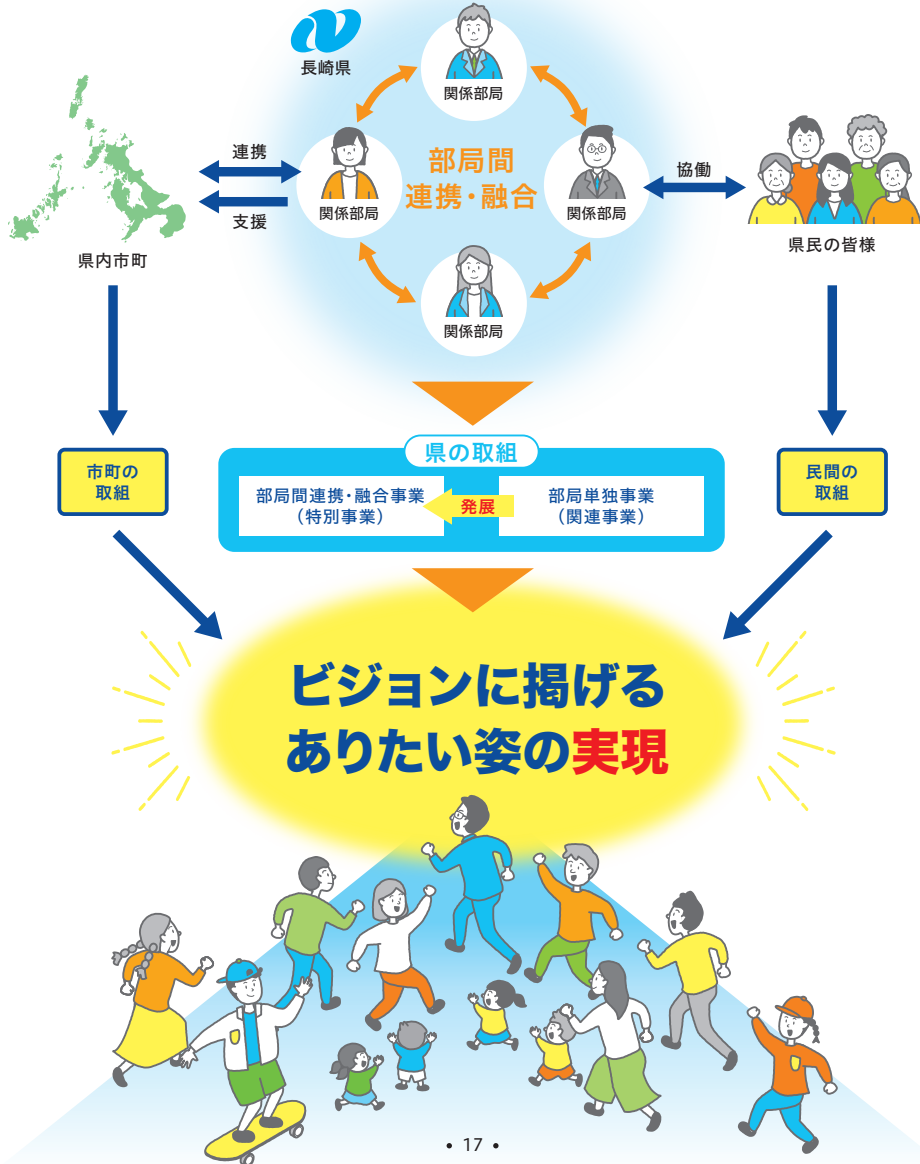


ビジョンの実現に向けて

分野横断・融合的な取組の推進

どのように実現するの？

県民の皆様が誇りを持てる長崎県を実現するために、分野を超えた部局横断・融合的な取組を強力に進め、事業効果の最大化を図ります。また、市町、民間、大学等との連携を強化するとともに、県民の皆様との対話を通じて、新たな発想や問題意識を施策構築に取り入れ、ビジョンの実現に取り組んでいきます。



循環型社会への転換に向けた取組の推進

従来の大量生産・大量消費・大量廃棄の一方通行の経済システムから、資源の効率的・循環的利用を図りつつ環境に配慮した経済活動を重視する循環型経済システムへの転換が図られている中、各国で取り組まれている「持続可能な開発目標(SDGs)」の推進や、ESG投資^{※1}を踏まえた新たなサービスや付加価値の提供が求められています。

そのため、本県においても、SDGsの理念などを踏まえて取組を推進することで、安心して暮らせる持続可能なまちづくりと地域活性化につなげていきます。



※1 ESG:「Environment=環境」「Social=社会」「Governance=企業統治」の頭文字をとった言葉であり、企業が持続的な成長を目指すために重要な観点

長崎県総合計画とビジョンとの関係

県政運営の基本的な方向性を示すものとして、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025を策定しています。同計画は、県政の概ね全分野を網羅し、産業・環境・福祉などの各分野の計画や事業立案の基本となるものです。

一方ビジョンは、選ばれる「新しい長崎県」の実現に向けて、今後注力していきたい分野に特化して、概ね10年後のありたい姿とその実現に向けた施策の方向性をわかりやすくお示し、様々な立場の皆様が思いを一つにして、有機的に連携しながら取組を進めるための旗印とするものです。

なお、ビジョンに掲げるありたい姿の実現に向けて、現総合計画の方向性に沿って進めるものについては、さらに力強く推進し、総合計画に反映すべきものについては、総合計画の一部見直しに盛り込んでおります。

対象分野	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
全分野	現総合計画		次期総合計画
注力分野	新しい長崎県づくりのビジョン		

10年後

